

## 第 42 回新型コロナウイルス感染症対策本部会議議事録

1 開催日時 令和 3 年 9 月 3 日（金） 午後 4 時 00 分～午後 4 時 36 分

2 開催場所 浦安市役所 災害対策本部室

### 3 出席者

本部長：市長

副本部長：両副市長

本部長：危機管理監、消防長、教育長、総務部長、企画部長、財務部長、  
市民経済部長、福祉部長、健康こども部長、環境部長代理、都市政策部長、都市整備部長、  
教育総務部長、生涯学習部長、会計管理者、議会事務局長、監査委員事務局長、  
選挙管理委員会事務局長

(事務局)

健康こども部、総務部

### 4 議 題

(1) 状況報告（感染者の状況）

(2) 災害発生時の自宅療養者への対応について（案）

(3) 放課後うらっこクラブ（児童育成クラブ）の施設運営の考え方について（改正案）

(4) その他

- ・新型コロナウイルス感染症に伴う搬送困難者の待機場所の設置について
- ・新型コロナワクチンの接種状況について
- ・職員の余剰ワクチン接種状況について
- ・市川保健所の派遣等について
- ・濃厚接触調査チーム対応状況について

### 5 議題の概要

(1) 市内感染者の状況報告を行った。

(2) 災害発生時の自宅療養者への支援は、これまで以上に保健所と連携して対応すること。在宅避難が困難な場合は、市へ連絡することを HP 等で周知することを決定した。

(3) 児童育成クラブの休所については、学校の休校の考え方に準じた運営に見直すことを決定した。

(4) 新型コロナウイルス感染症に伴う搬送困難者の一時待機場所の設置、運営開始の情報を共有した。

(5) その他

- ・新型コロナウイルスワクチンの接種状況について情報を共有した。

- ・職員のワクチン接種について情報を共有した。
- ・市川保健所の派遣等について情報を共有した。
- ・濃厚接触調査チームについて情報を共有した。

## 6 会議経過

### (1) 状況報告

本部員：本日の感染者数は17人、直近1週間の10万人当たりの感染者は172.9人で、感染者総数は3,083人となっている。

本部長：保健所業務は依然厳しい状況にあると、派遣している職員から報告を受けている。

### (2) 災害発生時の自宅療養者への対応について（案）

本部員：災害発生時の自宅療養者への対応であるが、一部見直しを行った。災害発生時は原則、保健所が医療機関や宿泊施設等の避難先の調整を行うこととされてきたが、自宅療養者数の増加によって、市が開設する待避所に自宅療養者が避難することも予想される。県からは、これまで以上に保健所と連携して対応するよう通知があった。そのため、在宅避難が困難な自宅療養者は、市へ連絡するようHP等で周知を行う。

### (3) 放課後うらっこクラブ（児童育成クラブ）の施設運営の考え方について（改正案）

本部員：児童育成クラブの休所の考え方であるが、同日17時までに濃厚接触者特定の調査結果が確認できない場合は、3日間の休所としていたが、学校の休所期間が7日間と定められたことから、日数を学校と同じにした。保育園、幼稚園、認定こども園は、従前と同じである。

本部長：児童育成クラブの休所期間は、学校と同様に対応すること。

### (4) その他

- ・新型コロナウイルス感染症に伴う搬送困難者の待機場所の設置について

本部員：新型コロナウイルス感染症に伴う搬送困難者の待機場所として、消防本部庁舎1階車庫内に酸素投与可能な一時待機場所を設置した。運用は9月6日（月）から開始し、収容人数2名で救急有資格者3名が対応する。

・新型コロナワクチン接種状況について

本部員：ワクチン接種の予約見込み率であるが、年齢区分 12 歳以上で 75.7%を見込んでいる。夜間の接種予約数は、1 回目の 9 月 24 日はほぼ 100%、2 回目の 10 月 1 日は中央公民館で 50%となっている。また、余剰ワクチンのキャンセル待ちの登録者は 71 件である。

本部長：ワクチン接種のことであるが、体質的にどうしても接種できない人も存在する。そのような方に PCR 検査を求めた場合には、自己負担が発生してしまう。県として何らかの方策について、考えてほしいと私から副知事に要請を行った。接種できない人へのフォローが必要である。

・市川保健所の派遣等について

本部員：千葉県から市川保健所へ派遣されている市職員へ辞令が発令された。期間は 9 月 12 日までとなっている。

・職員の余剰ワクチン接種状況について

本部員：ワクチン接種を希望する職員 710 人は昨日までに、1 回目の接種を終了した。

本部長：余剰ワクチンの活用であるが、鉄道やバス事業者への接種について説明を求める。

本部員：現在、鉄道やバス事業者と調整を図っているところである。

本部長：キャンセル待ちの登録者であるが、再度募集を検討すること。次に濃厚接触調査チーム対応状況について報告を求める。

本部員：調査チームは 8 月 24 日に発足し、26 日から昨日まで 11 件の調査を終了した。現在 1 件調査中である。

本部長：その他に意見のある者、発言を認める。

本部員：教職員の接種であるが、約9割の教職員が接種を終えている。

## 7 決定事項

- ・災害発生時の自宅療養者への支援については、これまで以上に保健所と連携し対応すること。なお、災害発生時には、在宅避難が困難な場合は、市へ連絡することをHP等で周知することとする。
- ・児童育成クラブの休所にあたっては、学校の休校の考え方に準じて、前回決定した考え方を一部見直すこと。
- ・新型コロナウイルス感染症の流行により、救急患者を受け入れる医療機関がすぐに決まらない搬送困難者の一時待機場所については、9月6日（月）からの運用開始に向け準備を整えること。